

学 会 だ よ り

2005年4月～2006年3月

研究会の開催

〈商学部研究会〉

商学会研究会

2005年7月7日(木) 16:00～

3号館3階会議室 (3-310 演習室)

報告者 渡邊慎哉 氏 (商学部)

テーマ 「学外における社会貢献活動」

商学会研究会

2005年11月17日(木) 15:00～17:00

G館5階会議室

研究課題 商学部FDフォーラム

主 催 商学部教務委員会 商学会

〈経済学部研究会〉

経済学部研究会〔留研報告会〕

2005年4月28日(木) 15:30～17:00

経済学部研究資料センター〔共同研究室(3-408)〕

報告者 谷沢弘毅 氏 (本学経済学部教授)

テーマ 留研報告「近代日本の所得分布と家族経済」

経済学部研究会

2005年7月28日(木) 15:30～17:00

経済学部研究資料センター〔共同研究室(3-408)〕

報告者 播磨谷浩三 氏 (本学経済学部講師)

テーマ 「地域金融機関の合併・再編——組織再編促進政策と金融機関のガバナンス——」

経済学部研究会

2005年9月26日(月)15:30~17:00

経済学部研究資料センター〔共同研究室(3-408)〕

報告者 山田智哉氏(本学経済学部講師)

テーマ 「正準相関分析の考え方と経済への応用」

経済学部研究会

2005年11月24日(木)15:30~17:00

経済学部研究資料センター〔共同研究室(3-408)〕

報告者 岡村 誠氏(広島大学経済学部教授)

〔蔵田 洋(立命館大学ファイナンス研究センター助手), 大川隆夫(立命館大学経済学部助教授)と共著〕

テーマ “Market Size Difference and Firms Location”

著書・論文・翻訳など

- 石 井 光：(論文)「知的財産権の保護の強さが垂直的關係にある企業間の共同研究開発に与える影響」『知財研紀要, Vol.14』, (財)知的財産研究所, 2005年
- ：(書評)「知財図書紹介『産業組織の経済学 基礎と応用』」『知財研フォーラム, Vol.62』, (財)知的財産研究所, 2005年8月
- 河 西 邦 人：(論文)「地域企業の持続的経営の分析～秋山愛生館を事例に～」『札幌学院商経論集』第22巻第3号, 河西邦人・秋山孝二共著, 札幌学院大学, 2005年12月
- ：(論文)「持続的企業の進化の分析～秋山愛生館を事例に～」『札幌学院商経論集』第22巻第4号, 河西邦人・秋山孝二共著, 札幌学院大学, 2006年3月
- ：(論文)「これからの地域に必要な考え＝ソーシャルキャピタルと地域力」『ソーシャルキャピタルの醸成と地域力の向上～信頼の絆で支える北海道～』(分担執筆), 北海道自治政策部, 2006年2月
- ：(論文)「地域力の向上手法」『ソーシャルキャピタルの醸成と地域力の向上～信頼の絆で支える北海道～』(分担執筆), 北海道自治政策部, 2006年2月

- 久保田 義 弘：(論文)「固定資本ストック水準，失業および利潤」『札幌学院商経論集』第22巻第1号，2005年7月
- 兒 玉 敏 一：(論文)「低成長・少子高齢化時代における非営利組織の環境適応戦略」『札幌学院大学商経論集』第22巻第1号(通巻104号)2005年7月
- 佐々木 洋：(論文)「経済教育学会編『統計資料集』について」『経済教育学会機関誌『経済教育』第24号，2005年9月30日発行
- ：(著書解説論文)「解題にかえて——メドヴェージェフ兄弟のソルジェニーツインおよびサハロフとのトリプルな関係」ロイ&ジュレス・メドヴェージェフ著『ソルジェニーツインとサハロフ』現代思潮新社(2005年7月刊)所収
- ：(論文)「20世紀末大不況」脱却とコンドラーチェフ長期循環『アソシエ21ニューズレター』2005年7月号
- 下 島 英 忠：(研究論文)「地域社会に求められる企業とは何か——地域企業に対する「マネジメント分析」を通じて——」『札幌学院商経論集』第22巻第4号，2006年3月
- 高 懸 雄 治：(論文)「日本・メキシコ経済連携協定——誰のために，何のためのFTAか——」『経済』2005年6月号
- ：(共著)「債務危機と金融危機——1980年代と1990年代——」信用理論研究会編『金融グローバル化の理論』大月書店，2006年2月
- 中 村 永 友：(著書)「文系学生のためのコンピュータ指南書第2版」石川千温，中村永友，渡邊慎哉，小池英勝，『ムイスリ出版』2006，2006年3月
- ：(論文)「欠損混合分布モデルとその応用」中村永友，上野玄太，樋口知之，小西貞則，『応用統計学』Vol.34, No2, 57-75, 2005年
- 播磨谷 浩 三：(論文)「北海道における地域経済と地域金融との関連——信用金庫から見たリレーションシップ・バンキングの背景——」(財北海道開発協会開発調査総合研究所『平成16年度助成研究論文集』2005年6月(平澤亨輔氏との共著)
- ：(論文)“Are banks affiliated with bank holding companies more efficient than independent banks?: Recent experience regarding Japanese regional BHCs,” Asia-Pacific Financial Markets, Vol.10, 2005年6月(家森信善氏，近藤万峰氏との共著)
- ：(論文)「中小企業金融におけるメインバンク関係の検証——地域金融機関の効率性と貸出態度との関連——」RIETI(経済産業研究所) ディスカッ

- シヨン・ペーパー-No.06-J-002, 2006年1月(永田貴洋氏との共著)
- : (論文) "The changing structure of cost for Japanese securities firms,"
International Journal of Business, Vol.11, No.1, 2006年1月(奥山英
司氏との共著)
- : (論文) 「地域金融機関の店舗展開における広域化とその背景——札幌市内
の信用金庫の店舗展開に関する検証——」『生活経済学研究』第23巻, 2006
年3月
- : (研究ノート) 「DEAによるインドネシア製造業の効率性評価」『経済研究』
(一橋大学) 第56巻第4号, 2005年10月(松永宣明氏との共著)
- 光 武 幸: (分担執筆) 「第13章 若者の健康管理を喫煙から考える」『18歳からの教
養ゼミナール』家田愛子編著, 北樹出版, 2005年4月
- : (分担執筆) 「第6章3 ブランドと消費者教育」『消費生活思想の展開』日
本消費者教育学会編, 税務経理協会, 2005年10月
- 谷 沢 弘 毅: (単著) 『経済統計』(コア・テキスト, 第6巻), 新世社, 2006年1月
- : (単著) 『戦前期日本における高額所得階層の変動メカニズムに関する実証
研究』平成14~16年度科学研究費補助金, 基盤研究(C)研究成果報告書, 2006
年3月
- : (依頼執筆) 「マイクロデータで再検証した「身近にあった世界」」日本経済研
究センター編『日本経済研究センター会報』No.938, 2005年12月
- : (依頼執筆) 「自著紹介, 『近代日本の所得分布と家族経済——高格差社会
の個人計量経済史学』日本図書センター, 2004年」札幌学院大学図書館編
『書林』第68号, 2005年11月
- 山 田 智 哉: (論文) The asymptotic distribution of the elements of the canonical
vector under nonnormality on the special case. 札幌学院大学情報科学研究
所『情報科学』No.26, 31-52, 2006年3月

研究発表・講演など

- 浅 川 雅 巳: (研究発表会) 「物質代謝と社会的再生産」, 経済理論学会北海道部会, 北海
道大学, 2005年8月6日
- 河 西 邦 人: (講演) 「教育と起業家精神」日本商業学会, 札幌学院大学, 2005年8月20
日
- : (講演) 「地域防災力から地域力へ」北海道町内会連合会, 苫小牧ニュー王
子ホテル, 2005年10月20日

- ：(講演)「市民と協働するまちづくり」深川市，深川市経済センター多目的ホール，2006年2月14日
- ：(講演)「小さく生んで大きく育てるコミュニティビジネス」厚生労働省北海道労働局，札幌サンプラザ，2006年3月10日
- 兒玉敏一：(講演)「中華人民共和国集美大学工商管理学院学術講演会」・「第1回 大競争時代の経営管理：経営環境と経営戦略」2005年11月2日，「第2回 経営環境と経営戦略：日本の中小製造業企業の事例から」2005年11月16日，「第3回 経営環境と経営戦略：アモイ市におけるシステムキッチン製造会社の事例から」2005年11月30日
- 白石英才：(研究発表)‘Asymmetric specification in the laryngeal contrast of Nivkh’札幌学院大学言語学談話会，札幌学院大学，2005年5月26日
- ：(研究発表)‘Asymmetric specification in the laryngeal contrast of Nivkh’日本言語学会第130回大会，日本言語学会，国際基督教大学，2005年6月12日
- ：(研究発表)‘Nivkh Consonant Alternation as Information Loss’「北方諸言語の類型的比較研究」研究会，北海道大学文学研究科，北海道大学2005年7月17日
- ：(研究発表)「サハリンの先住民族言語をフィールドワークする——ニヴフ語音声資料プロジェクト——」第13回環オホーツク海文化のつどい，北の文化シンポジウム実行委員会，紋別市文化会館，2005年8月28日
- ：(研究発表)‘Nivkh consonant mutation as lenition: effort minimization or information loss?’東京音韻論研究会，Tokyo Circle of Phonologists，東京大学，2005年10月16日
- 下島英忠：(研究発表)「マネジメント分析——マネジメント診断とマネジメント能力の向上のために——」，日本経営学会北海道部会，日本経営学会，北海学園大学，2005年7月23日
- ：(講演)「滝上町木質バイオマス熱利用事業セミナー」，滝上町地場産業創出振興協議会，ホテル溪谷，2006年3月9日
- 高懸雄治：(研究発表)「日本・メキシコ経済連携協定(EPA)について」信用理論研究会日本金融学会北海道部会，北海学園大学，2005年8月27日
- ：(座談会)「国際社会の課題と私たちにできること」『札幌学院評論』第29号，2006年3月
- 谷沢弘毅：(研究発表)「戦前期日本における高額所得者の階層移動」『経済発展研究

会], 一橋大学経済研究所主催, 2006年3月20日

- 中村永友: (学会発表) 「大学生の身体組成の特徴とライフスタイルとの関係」北田雅子, 中村永友, 片岡ゆみ, 第26回日本肥満学会, ホテルロイトン札幌, 2005.10.13-14
- : (学会発表) 「Word用自己採点ツールの多人数授業への利用」石川千温, 中村永友, 渡辺慎哉, 平成17年度情報処理教育研究集会(文部科学省), 九州大学, 2005.11.4-5
- : (学会発表) 「多人数コンピュータ教育のための自己採点ツールの開発」石川千温, 中村永友, 渡辺慎哉, 小池英勝, 2005年度PC Conference, CIEC(コンピュータ利用教育協議会)・全国大学生生活協同組合連合会主催, 新潟大学, 2005.8.8-7
- : (学会発表) 「日本人男性と日本人女性の味覚感度の比較」金子真紀子, 水沼俊美, 中村永友ほか6名, 第59回日本栄養・食糧学会大会, 東京農業大学, 2005.5.12-15
- 播磨谷 浩 三: (研究発表) 「地域金融機関の合併・再編——組織再編成促進政策と金融機関のガバナンス——」日本経済政策学会第62回全国大会, 法政大学, 2005年5月29日(家森信善氏との共同報告)
- : (研究発表) 「北海道における地域経済と地域金融の関連」財団法人北海道開発協会開発調査総合研究所 第1回研究助成発表会, KKRホテル札幌, 2005年10月24日(平澤亨輔氏との共同報告)
- : (研究発表) 「近年の信託業界における規制緩和の効果に関する総括的検証——Distance Function Approachによる効率性の計測——」日本経済政策学会関東部会研究報告会, 中央大学, 2006年1月22日
- 三木 敏 夫: (講演) 「現代学生気質とNEET」Tiga-air-Kai主催, 於マレーシアK.L.コンコルド・ホテル, 2005年8月17日
- 光 武 幸: (研究発表) 「タイ『スパ』『温泉』旅行の発展可能性について」総合観光学会, 東洋大学(東京) 2005.10
- 山田 智 哉: (研究発表) Selection of the variables on the canonical correlation analysis by testing the canonical vector. 55th Session of the ISI. International Statistical Institute, Sydney, 2005年4月6日
- : (研究発表) 「正準相関分析における正準ベクトルの分布および変数選択について」21世紀の統計理論——課題と展望——, 統計数理研究所共同研究, 東京, 2006年3月24日